



＝ 2022年度 総主題 つなかって～今わたしを生きる～ ＝

6月の主題	0.1.2歳児	3.4.5歳児
	めをとめて 探ってみる	
聖句	探しなさい、そうすれば、見つかる	
0歳児 月のねがい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の祈りやさんひかや歌う姿を見る ・周りのものや人に興味をもちはじめ ・様々な自然に触れ、親しみ、身体で感じる 	
1.2歳児 月のねがい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の祈りの言葉に心を合わせようとする ・保育者や友だちのしていることに目をとめ興味か広がる ・好きな場所、人、ものに関わろうとする 	
3歳児 月のねがい	<ul style="list-style-type: none"> ・さんひかや聖書の話、身の回りのことを通して、神さまの存在を感じる ・時間や空間を十分に与えられて、やりたいことをたっぷり楽しむ ・砂場や絵の具を動かすなど色々なことを試してみる 	
4.5歳児 月のねがい	<ul style="list-style-type: none"> ・嬉しい時にも悲しい時にもお祈りする ・興味・関心をもったことと一人で、またお友だちと一緒に考えたり、言聞いたり、大人に聞いたりする ・葛藤や挫折も通るなから考え、手や体を動かすことを重ね、ゆくりと様々なやり方を身に付けていく 	



雨が多くなる季節となりました。室内で過ごす事も多くなり、子どもたちかパワーをもて余す事のないように、運動やリズム遊びを取り入れていきたいと思ひます。そして、引き続き感染症対策にも努めて参ります。

今月は子どもたちが楽しみにしているプール開きやとろんこ遊びもあります。この時期ならではの遊びを思う存分楽しんでいきます。



6月の予定

- 1日(水)、2日(木) いちご摘み(はと組と代表者のみ ※代表者には後日ご連絡致します)
- 2日(木) すみれ組面談
- 3日(金) ムシ歯予防会/はと組面談
- 6日(月) はと組面談
- 7日(火) とろんこ遊び/はと組面談
- 8日(水) 避難訓練
- 9日(木) 花みち元氣塾(すみれ組・はと組)
- 10日(金) 時の記念日
- 14日(火) お誕生会
- 16日(木) とろんこ遊び
- 17日(金) 身体測定、全職員会議 (18:30までのお迎えをお願い致します)
- 22日(水) プール開き
- 23日(木) 職員研修会 (18:30までのお迎えをお願い致します)

6月生まれのお友達

- 1日 くらすみ かなたくん (6さい)
- 4日 こんのりっかさん (4さい)
- 19日 えだのりささん (4さい)

- ※6月はプール活動が始まります。
- ・爪は短かく切って登園して下さい。
 - ・自分で着脱できる水着を持って来て下さい(上土足)
 - ・長い髪は束ねて下さい。
 - ・持ち物には必ず記名をお願いします。
- ご協力よろしくお願ひ致します。





クラスだより



ほと / きいろが かほ

梅雨の季節となりました。雨が降っている日は外で"おもしろい"体を動かして遊ぶ。雨が降っている日は室内で"マットやび箱に挑戦"しています。また、梅雨の虫や植物、雨音等を感じています。自然と触れ合えて楽しいです。

すみれ / あか なな

あ、という間に春が過ぎ、梅雨目前の季節となりました。温かい日差しの中、汗ばむくらいに園庭遊びを楽しんでいる子どもたち。あおむしPJでは毎日観察をして、新たな発見をし、「早く蝶々になれないかな」とウキウキしています。今後PJがどう発展していくか楽しみです。

あおむし / ナミキ

梅雨のジメジメした季節となり、子どもたちも雨の匂いや音など楽しみながら歌を歌ったり、体を動かして遊んでいます。

仲の月との関係性を通して感性豊かな表現をして、自分を表現できるサポートしていきますので、ご協力をお願いします。

りあぐみ / りん

しじみとした梅雨の季節がやってきました。乗り物が大好きなりあ組さんは、はたらくくるまのPJが始まり、ダンボールで電車ごっこをしたり、はたらくくるまの絵本を見たりと、PJ活動を楽しんでいます。

6月にはプール活動も始まるので、りかや事故のないように、また水分補給もとりながら元気に活動していきたいです。

ひまわり / くるみ

晴れたり、雨が降ったり、天気の様子変わりやすいこの時期の気候や気温の変化があります。体調管理に気をつけながら、今月も子ども達と一緒にPJや制作などの活動を楽しんで過ごしていきたいと思っております。

たまご / えりか

6月に入り、もうすぐ梅雨入りを迎えそうです。たまご組のお友達も園生活に慣れつつあり、遊びの中で笑顔も見られるようになりました。日々の生活を送る中で、昨日がよかった事が今日できたりと毎日成長を感じています。これから月齢差に留意し、一人ひとりに合った保育を心掛けていきたいと思います。